

イタリアの伝統技法を踏襲したオーダースーツモデル「フィレンツェ」を発表 「ユニバーサルランゲージメジャーズ」10 周年を記念した本格仕様 ～優雅さを感じられる、体を包み込むような丸みのあるデザイン～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：遠藤 泰三）は、「ユニバーサルランゲージメジャーズ」ブランド 10 周年を記念して、イタリアの伝統技術を踏襲したオーダースーツの新モデル「フィレンツェ」を、9 月 2 日（火）より「ユニバーサルランゲージ」「ユニバーサルランゲージメジャーズ」全店、「スーツスクエア」札幌店・神戸三宮店にて受注を開始します。※反響を鑑みて取り扱い店舗を拡大していきます。

特設サイト URL：<https://www.uktsc.com/cont/custom-order/special/firenze/>



「ユニバーサルランゲージメジャーズ」は、“オーダースーツをつくる喜びを、すべての人に”をコンセプトに、高品質のオーダースーツをお求めやすい価格にて提供しているブランドです。専属スタイリストによるきめ細やかな接客や、100 万通りもの選択肢から、お客様に最も似合いフィットする組み合わせをセレクト。2016 年にブランドを立ち上げ、2026 年 2 月に 10 周年を迎えます。

昨今の働き方の多様化に伴い、ビジネスウエアの選択肢が増える中で、スーツやジャケットは、重要な会議やイベントなどで着用するための特別な 1 着として選ぶ方もいます。最近では、手頃な価格でオーダースーツを仕立てられるお店が増加してきたことで、価格は抑えつつもさらに満足度の高いスーツを求める声があがってきました。そこで今回「ユニバーサルランゲージメジャーズ」では、10 周年を前に、既製品と変わらない価格でこれまでにない新モデル「フィレンツェ」を発表。イタリア・フィレンツェの伝統的な技法を踏襲しており、店頭での採寸や職人による縫製に高度な技術が求められるため、日本では取り扱いが少ない希少なオーダースーツのモデルです。

本モデルは、ジャケットを前身頃と後身頃の 2 パーツのみで仕立て、フロントダーツ※を取り入れない、イタリア・フィレンツェらしい体を包み込むような丸みのある優雅なデザインが特徴です。一般的なジャケットは 3 つのパーツを使用※し立体感を出しますが、本モデルは熟練の職人がアイロンを駆使することで、平面の生地を体に沿うようにカーブさせることで、2 つのパーツでも程よく絞りの入った立体的なシルエットを実現しました。その他、一般的なジャケットよりも襟幅を広くし、上襟と下襟のつなぎ目部分を低くするなど、伝統的な仕様となっています。

※フロントダーツ：ウエストを絞るために施した、正面のポケット上にある、縦方向の縫い目のこと。

※3 つのパーツ：前身頃・後身頃・脇下部分の 3 つのパーツを使用することで、立体感を出しやすくなる。



SUIT SQUARE

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 岩館、高橋

〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7F

TEL：03（5846）5656 MAIL：pr@aoyama-syouji.co.jp

■「フィレンツェ」モデルの特徴



脇下部分に入れたダーツ



後ろに設計した肩線



バルカポケット

- 腕を下ろしていると見えない脇下部分にダーツを入れることで、程よく絞ったシルエットを表現
- 首の付け根から肩にかけて、生地をつなぎ目を後ろに下げることで、肩や腕が動かしやすい設計
- ジャケットの丸みを帯びたシルエットに合わせ、胸ポケットはカーブを描く「バルカポケット」を採用

本モデルは、一般的なジャケットよりも少ないパーツで立体感を出すため、平面の生地に対して、職人がアイロンの熱を駆使しながら、丸く立体的に仕上げていきます。また程よく絞られたウエストを表現するには、立体感のある生地をゆがむことなく縫製する必要があり、高度な職人技が求められます。そのため仕立てられる工場自体が少ないことから、日本でイタリア・フィレンツェの伝統的な技法を踏襲したパターンオーダーブランドは少なく、大変希少なモデルとなっています。

■着用イメージ



【モデル詳細】

デザイン：シングルジャケット、ダブルジャケット

サイズ展開：YA・A・AB・BE 体、3～9 号（身長 160～190 cm、ウエスト 72～102 cm）計 28 サイズ

価格：税込 42,900 円～（上下セットの価格）

※ジャケットのみのオーダーも可能です。

※生地により価格が変動します。

オーダー受注：ユニバーサルランゲージメジャーズ、ユニバーサルランゲージ全店、
スーツスクエア札幌店・神戸三宮店

■「フィレンツェ」モデルと一般的なモデルの違い



左：フィレンツェモデル

正面から見た際に、生地をつなぎ目がなく、すっきりとした印象。

右：一般的なモデル

ウエストを絞るため、フロントダーツと呼ばれる縫い目がある。柄物の場合は、生地をつまんだような見た目になる。



左：フィレンツェモデル

上襟と下襟のつなぎ目であるゴージラインが低く、襟の幅が広いため、重厚感のあるクラシックな印象。

右：一般的なモデル

ゴージラインが高く、襟は細すぎず太すぎないため、スタイリッシュな印象。

■「フィレンツェ」モデルと相性の良い、新オプションも用意



「ミラネーゼボタンホール」と呼ばれる、襟のボタンホールを太い糸で覆い、縁取りを施した立体感のある仕様。存在感があり、本格的な印象に仕上がります。

ミラネーゼボタンホール：税込 4,400 円

■担当者：リテール第二部 松田 翼



フィレンツェの伝統的な技法を踏襲したモデルは仕立てが非常に難しく、オーダー市場では最低価格でも 10～20 万円ほどで取り扱っているお店がある中で、「ユニバーサルランゲージメジャーズ」では、上下で 4 万円台からオーダーが可能と、驚きのコスパを実現しました。構想から 5 年をかけ、社内でも特にオーダー好きのスタッフやメーカー様と何度も調整を行い、ついに本物志向の方にも納得いただける仕様に仕上がったと思います。あくまでもクラシックな見た目のため、オーダー初心者の方でもぜひ挑戦いただければ嬉しいです。